

公明党 池上 茂樹 議員



1 施政方針について

質問1(1) 防災減災対策については、どのように取り組んでいくのか。

答弁1(1) 学校・園においては、防災教育の実施、津波を想定した防災研修会、避難場所や避難経路の点検、避難訓練、危機管理マニュアルの見直し等を行いたい。体育館や文化施設等のつり天井は、計画的に順次耐震改修を実施していきたい。

質問1(2) がん検診及びワクチン接種については、どのように取り組んでいくのか。

答弁1(2) 子宮頸がん・乳がん・大腸がん検診について

は、無料クーポンを配布して受診率の向上を図りたい。子宮頸がん予防・ヒブ・小児用肺炎球菌の3ワクチンについては、全額公費負担で行っており、今後も国に対し事業継続の要望を行っていく。

質問1(3) 鈴鹿市と亀山市で介護保険事業をするメリットはなにか。

答弁1(3) 鈴鹿市と亀山市で広域連合を組むことにより、つながった地域において同じレベルのサービスが受けられたり、効率的な事業運営ができる。

質問1(4) ものづくり支援の取り組みは。

答弁1(4) ものづくり産業支援センターを中心にきめ細かい支援、市役所1階ロビーに産業展示コーナーを常設することによるPR、分野別勉強会の開催、さらなる三重県との連携等に取り組んでいきたい。

緑風会 藪田 啓介 議員



- 1 こころとからだの健康づくりについて
- 2 環境・エネルギー政策について
- 3 まちづくりの英知と力の集結について

質問1 鈴鹿市の小児救急医療体制は非常に厳しい状況であるが人的支援と今後の体制づくりはどうか。また障がい者や高齢者の権利擁護体制はどうか。

答弁1 夜10時30分以降に市内の医療機関では小児救急患者に対応できない状況にあるので三重大学医学部へ小児科医師の派遣要望をおこなう。平成24年度開設の鈴鹿市後見サポートセンター「みらい」にて権利擁護を推進してゆく。

質問2 しあわせ環境基本計画の策定方針および環境

保護と産業振興についてはどうか。

答弁2 しあわせ環境基本計画は環境保全の取組みや環境を大切に持続的に成長発展する社会を築く事としている。環境保護と産業振興の一つの柱として「健康・福祉・医療・介護・食品等」の生活産業分野への支援を行う。

質問3 お役所仕事と言われない意識改革は進んでいるのか。また地域自治力の強化のため「市民税の1%」を地域予算として配分してはどうか。

答弁3 お役所仕事と言われないように市政の見える化と職員一人一人の意識改革に取り組んでいる。地域予算については市内全域での地域づくり協議会の設立後に「地域予算編成権」のような仕組みを検討する必要があると考える。

5・6月の会議日程

※日程は変更される場合があります。

5月	23日	(水)	10:00	常任委員会〔文教環境・生活福祉〕
	24日	(木)	10:00	常任委員会〔総務・産業建設〕
	30日	(水)	10:00	議会運営委員会
6月	6日	(水)	10:00	本会議(開会)
	7日	(木)	13:30	議会運営委員会
	15日	(金)	10:00	本会議(質疑)
	18~21日	(月~木)	10:00	本会議(一般質問)
	20日	(水)		議会運営委員会(本会議終了後)
	21日	(木)		予算決算委員会(本会議終了後)
	25日	(月)	10:00	常任委員会〔文教環境・産業建設・分科会〕
	26日	(火)	10:00	常任委員会〔総務・生活福祉・分科会〕
	28日	(木)	10:00	予算決算委員会
	29日	(金)	10:00	議会運営委員会
7月	2日	(月)	10:00	本会議(閉会)(本会議終了後 全員協議会)